

情報の種類と対応

大雨で河川氾濫が起きそうなとき

大阪市では、河川の水位情報などをもとに、避難情報を発令します。情報を受け取ったら、みなさんの状況に合わせたタイミングで早めに避難しましょう。

また、避難情報を発令する前に、みなさんの身の回りで災害が起こることもあります。そのため、**みずから**各機関から発表される災害情報や周りの状況に注意し、危険を感じたらすぐに命を守る行動をとりましょう。

災害時の情報 (大雨で河川氾濫が起きそうなとき)

みなさんの命を守る行動

警戒
レベル 1

気象庁が発表
早期注意情報

心構えを高める

たとえば・・・
◎ 気象情報に注意

警戒
レベル 2

気象庁が発表
洪水注意報、大雨注意報

避難行動を確認

たとえば・・・
◎ ハザードマップで避難経路を再確認
◎ 周辺の雨の状況に注意

警戒
レベル 3

市が発令
**危険な場所から
高齢者等避難!
その他の方は避難準備**

高齢者等 **避難に時間を要する**人は避難

警戒レベル 国土交通省・気象庁・府が発表
**3 氾濫警戒情報
洪水警報等**

たとえば・・・
◎ 親戚宅・知人宅・職場など、浸水しない(3階以上含む)、より安全な場所へ
◎ 最寄りの避難所へ
◎ 警戒レベル4 全員避難に備えて非常持出袋を再確認

警戒
レベル 4

市が発令
**危険な場所から
全員避難!!**

速やかに避難先へ避難

たとえば・・・
◎ 親戚宅・知人宅・職場など、浸水しない(3階以上含む)、より安全な場所へ
◎ 最寄りの避難所へ

! 避難の途中で危険を感じたら、近くの安全な場所へ

警戒レベル 国土交通省・気象庁・府が発表
4 氾濫危険情報等

たとえば・・・
◎ 最寄りの避難所へ
◎ 最寄りの水害時(津波)避難ビルへ
◎ 高い建物や高い場所へ

災害発生

警戒
レベル 5

市が可能な範囲で発令
災害発生情報

災害が実際に発生していることを把握した場合に発令

命を守る最善の行動

! 浸水の中を避難するのはとても危険です。

警戒レベル 国土交通省・気象庁・府が発表
**5 氾濫発生情報
大雨特別警報等**

たとえば・・・
◎ 最寄りの避難所へ
◎ 最寄りの水害時(津波)避難ビルへ
◎ 高い建物や高い場所へ

※ 河川や災害の状況により必ずしもこの順番で情報がでるとは限りません。状況に応じた柔軟な対応が必要です。